

「みのかも文化の森」「美濃加茂市文化会館」共通友の会

みのかも かるちすとくらぶ

会員募集中



「みのかも かるちすとくらぶ」は、「みのかも文化の森」と「美濃加茂市文化会館」の催しをもっと楽しんでいただくために、たくさんの特典をご用意しています。皆様のご入会をお待ちしています！

こんな特典があります！

- 文化会館の自主事業入場料の割引（1割程度）、指定席券先行予約
- 美濃加茂市民ミュージアム企画展の観覧料が何度でも無料（会員ご本人様のみ）
- 「ミュージアムニュース」、「文化会館だより」のご自宅への郵送（年4回）
- 12月に、高島純さん（絵本作家）イラストの「アートカレンダー」をプレゼント！
- 入会時に、みのかも文化の森内喫茶室「cafeミエル」の呈茶券をプレゼント！
モーニングサービスにも使えます！
- 文化・芸術に触れる1日研修バスツアーへの参加（有料）＊申込者多数の場合は抽選となります



さらに!!
カード裏面のスタンプがいっぱいになると、
文化の森内喫茶室「cafeミエル」の呈茶券を
差し上げます。

＊文化会館の自主事業入場券のご購入、美濃加茂市民ミュージアム
企画展のご観覧（会期中1回のみ）などで、カードご提示でスタンプを押ささせていただきます！

皆様のご入会を
お待ちしております



2018年度の研修バスツアー

今年度は、“美と技を満喫する旅”として「名古屋市美術館」と「トヨタ産業技術記念館」を訪れました。
名古屋市美術館では「至上の印象派展ビュールレ・コレクション」を鑑賞し、トヨタ産業技術記念館では「トヨタのモノづくり」に触れ、芸術と美術を堪能することができました。

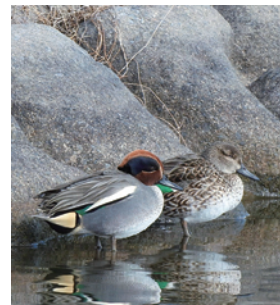
入会について

- 年会費** 1,200円
お申し込みいただいた翌年の同月末まで有効です。
- お申し込み方法**
それぞれの施設に設置してある申込用紙にご記入の上、会費を添えて窓口でお申し込みください。
郵便局、銀行振り込みでお申し込み頂くことも可能です。
詳しくはお問い合わせください。

その他詳細やご不明な点については、お気軽に各施設（文化の森：28-1110）へお問い合わせください。
お電話での入会受付は行っておりませんので、ご了承ください。

森

森の観察日記 41



コガモ（カモ科）

カモの仲間では日本最小の大きさのコガモ。秋に日本より北の地域からやってきて日本で冬を過ごし、春には北の地域に戻って繁殖をする冬鳥。主にイネの仲間の植物の実や、川の浅瀬の石につく藻を食べる。
左がオス、右がメス。
（2月中旬、美濃加茂市内のため池で）

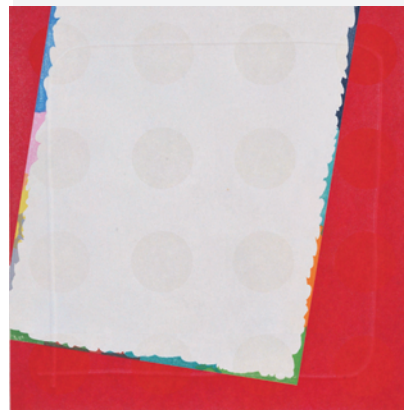
みのかも文化の森

2019年 1/5発行

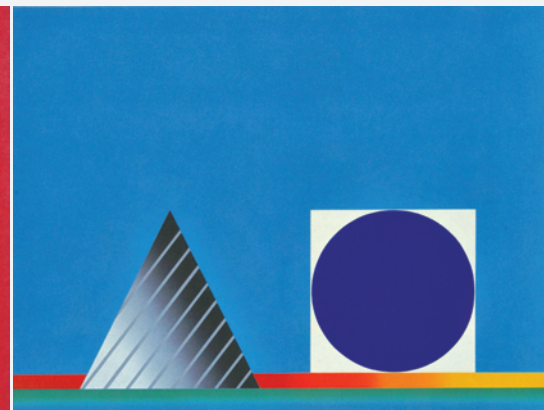
BUNKANOMORI EXHIBITION !

版画史と「私」

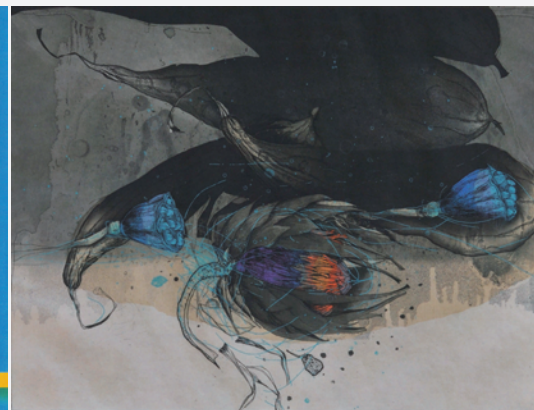
船坂芳助・堀江良一・安藤真司を中心に



船坂芳助「My Space and My Dimension-399」
木版、シルクスクリーン 1975年



堀江良一「三つのフォルム」
木版 1978年



安藤真司「輝ける森」
銅版 1991年

戦後、世界の中で高い評価を受けた日本の版画。版画家は国内外の展覧会で発表と受賞を重ね、版画の市場も活性化し、版画は蒐集できる美術作品として位置づけられました。こうした版画界の第一線で活躍してきた船坂芳助（1939-）、堀江良一（1943-）、安藤真司（1960-）は、美濃加茂市ゆかりの版画家です。当館では作家やコレクターからの寄贈を受け、三作家の作品を中心に900点以上の現代版画を所蔵しています。その中から、船坂氏と堀江氏の60年代から現在までの作品群、安藤作品に魅せられ集め続けたある蒐集家のコレクション、更に市内のコレクターが集めた同時期の日本版画史を見渡すことのできるコレクションを一堂に展覧します。日夜、制作を続ける版画家と、生活の中で版画を楽しむ鑑賞家。作り手も見る者も「私」のものとして向き合うことができる版画の世界をその歴史とともに眺めます。

会期

2018年

2019年

12月15日（土）～3月3日（日）

＊ただし、1月24日（木）・25日（金）は展示替えのため閉会

会期中の休館日

12月17日、25日、29～1月3日、7日、15日、21日、28日
2月4日、12日、18日、25日

会場

企画展示室・美術工芸展示室

観覧無料

主催：美濃加茂市民ミュージアム

ミュージアムトーク

参加無料

展示室で各作家が作品についてお話しします。

日時／① 1月6日（日）安藤真司

② 2月2日（土）堀江良一

③ 2月17日（日）船坂芳助

各日とも14:00～15:00

定期講座（全3回）

「木版画のバレン作り」

申込み期間 1/10（木）～1/31（木）

＊申込み方法は中面『事前申し込みについて』をご覧ください。

竹の皮などを使って、版画の摺りに使うバレンを手作りしましょう。使いやすくて上質な、一生モノのバレンを作る事ができます。

日時／2月16日（土）13:00～16:00 2月17日（日）・2月24日（日）10:00～16:00

講師／船坂芳助 材料費／4,000円（3回分）会場／工芸室（定員：20名）

forum & event

日時

内容

ミュージアムフォーラム

「モノ」を集めるということ

1月26日（土）
14:00～15:30

自身の版画コレクションでわたくし美術館を設立した、地質学者でもある糸魚川淳二氏をお招きします。「モノ」を集めるということー収集は仕事（たとえば化石の研究）でも趣味の世界にでもあります。ささやかな体験を披露します。
講師／糸魚川淳二（半原版画館館長） 聴講無料 会場／研修室（定員：42名）
＊事前申し込み不要、当日30分前から受付

みのかも文化の森
美濃加茂市民ミュージアム
MINOKAMO CITY MUSEUM

〒505-0004 岐阜県美濃加茂市蜂屋町上峰屋3299-1
TEL.0574-28-1110 FAX.0574-28-1104
http://www.forest.minokamo.gifu.jp/

■ご利用のご案内

開館時間 9:00～17:00

（ただし、施設の貸出し利用は8:30～22:00まで）

休館日 月曜日（ただし、祝日の場合は開館し、直後の平日休館）

年末年始

■1月・2月・3月の休館日

12月29日～1月3日、7日、15日、21日、28日

2月4日、12日、18日、25日 3月4日、11日、18日、25日

■交通

鉄道／JR名古屋駅より美濃太田駅まで東海道本線・高山本線経由
特急「ひた」で約40分、駅北口より徒歩約17分
自動車／東海環状自動車道美濃加茂ICより約5分、駐車場174台

■あい愛バス

JR美濃太田駅北口より乗車（約8分）、「文化の森」下車（12/31～1/2は運休）
文化の森・公園線（平日休日共通ダイヤ・関係分のみ）

行き

美濃太田駅北口発	文化の森着
9:59	10:07
11:29	11:37
14:28	14:36
16:06	16:14

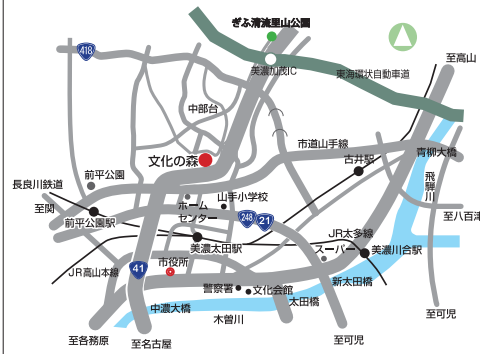
帰り

文化の森発	美濃太田駅北口着
10:25	10:34
11:55	12:04
14:54	15:03
16:32	16:41

運賃／一般100円 中学生以下無料

※時刻表など詳しくは、あい愛バスのホームページをご覧ください

http://aiiai-bus.com/





事前申し込みについて

はがき(住所、氏名、電話番号、希望講座を記入)、ご来館、文化の森ホームページ講座申込専用フォームのいずれかの方法でお申し込みください。 ■電話、FAXによる受付は行いません。 ■応募者多数の場合は抽選となります。 ■右のQRコードからもお申込みできます。



イベント minokamo city museum					
●日時	●名称	●会場	●参加料	●定員	●内容
～3/10(日)	ていねいな暮らしと 道具展	民具展示館	無料	—	市民のみなさんから寄贈された道具を展示し、昔の道具から人々の知恵や生活の苦労などを知ります。学校の学習活動とも連携し、体験しながら学びます。
1/19(土) 14:00～15:00	第190回 森の朗読会	緑のホール	無料	120名	市民による朗読です。 作品:「あの人への年賀状」加藤 元 / 作 『嫁の遺言』より
2/16(土) 14:00～15:00	第191回 森の朗読会	緑のホール	無料	120名	市民による朗読です。 作品:「櫻の木」内海 隆一郎 / 作 『30%の幸せ』より 「ムシヤシナイ」高田 郁 / 作 『ふるさと銀河線』より
3/ 9(土) ～3/21(木・祝)	収蔵品展	美術工芸展示室	無料	—	美濃加茂市民ミュージアムの収蔵品の中から美術工芸作品を展示します。
3/16(土) 14:00～15:00	第192回 森の朗読会	緑のホール	無料	120名	市民による朗読です。 作品:「驟り雨」藤沢周平 / 作 ほか

四季を食べる講座 minokamo city museum					
ボランティア「伝承料理の会」と一緒にこの地域に伝わる料理を作ります。料理にまつわる楽しいお話も聞けます。【持ち物:エプロン、三角巾】					
●日時	●名称	●内容	●申し込み方法	●会場	●参加料 ●定員
2/ 5(火) 10:00～13:00	手作りみそ	手作りのみそは、色や味がだんだんと変化していくのをご存知ですか？	当日受付 (30分前より)	生活体験館	500円 20名
2/17(日) 10:00～13:00	おいしい民話	このあたりに伝わる民話の中に登場する料理を、お話とともにいただきます。	当日受付 (30分前より)		

アートな一日講座 minokamo city museum					
●日時	●名称	●内容	●申し込み方法	●会場	●参加料 ●定員
1/20(日) 13:00～16:00	企画展【版画史と「私」関連講座】 銅版画ワークショップ メゾチント	企画展では、深い黒の階調表現を特色とする「メゾチント」という技法の作品を展示します。とても魅力的な銅版画技法のひとつを体験してみましょう。 持ち物:エプロン、タオル 講師／箱山 朋実(版画家)	当日受付 (30分前より)	工芸室	1,000円 20名
2/24(日) 13:00～16:00	陶芸	手びねり・ろくろの技法で簡単なうつわを作ります。出来上がった作品は、後日お渡しします。 (送付の場合は有料)	当日受付 (30分前より)	陶芸室	1,000円 20名

ていねいな暮らし講座 minokamo city museum					
生活体験ボランティアと一緒に、昔のくらしを体験する講座です。まゆの家で、ゆったりのにんびり過ごしてみませんか。					
●日時	●名称	●内容	●申し込み方法	●会場	●参加料 ●定員
～1/ 4(金)	年中行事 門松立て	かつてこのあたりでみられた簡素な門松をまゆの家の玄関に立てます。【自由観覧】	—	生活体験館	—
2/ 9(土)～ 4/ 3(水)	年中行事 ひなかざり	土びなをかざり、野山の花をそなえます。【自由観覧】	—		—

津田左右吉博士記念館からのお知らせ

新年百人一首大会

美濃加茂の偉人 津田左右吉の育った明治初期の雰囲気ある民家で、腕じまんの人や初心者の人、そして子どもも大人も”熱く”楽しみましょう。

「和の学校」さんによる美味しい抹茶とお菓子を召し上がって頂けます！

●日 時 1/ 26(土) 13:00～15:00

参加無料

●会 場 津田左右吉博士記念館
(下米田小学校東隣)

どなたでも
参加できます！

●申し込み方法 当日受付(30分前より)

【お問い合わせ】 百人一首に親しむ会 諸橋 TEL.0574-28-6260



昨年の百人一首大会の様子

第7回 ミノカモ学生演劇祭を開催します！

美濃加茂市出身の坪内逍遙は若き学生を集め「文芸協会」を創設し、自ら指導者として近代日本の演劇界を作り上げました。美濃加茂市では坪内逍遙の精神を引き継ぐため、学生の「創作劇と舞台発表の機会を応援したい」という趣旨のもとミノカモ学生演劇祭がスタートしました。

この演劇祭の最大の特徴は、「ミノカモで書いて」「ミノカモで発表する」というスタイルです。12月初旬に2泊3日の日程で、美濃加茂市内を巡り、中山道の古い町並みを散策しての取材と、プロの劇作家による劇作ワークショップを行いました。

それぞれ、学校に持ち帰り、執筆と稽古を重ね、3月に各団体が作り上げた20分間の短編作品を連続上演します。上演後には審査、講評会を行い、最優秀賞も決まります。

学生時代にしか持てない豊かな時間を駆使して、若者から見たミノカモの姿を演劇で発表しますので、ぜひお見逃しなく。

収蔵品展 minokamo city museum	
現在開催中	
観覧無料	

ていねいな暮らしと道具展

2018 2019
会期 9/8土 ～ 3/10日 会場 民具展示館

道具展では例年この時期に、市民のみなさんから寄贈された道具を展示しています。今回は、かつての暮らしの中で日の恵みを大切に生活していたことを伝える道具や写真を紹介しています。干し柿や干し大根は、日に当てて食物の水分をとって乾かし、長く保存できるように考え出された知恵です。「洗濯日和」とは洗濯ものがよく乾く晴れた日のことを指す言葉で、そんな日を選び、洗濯をしました。また冬の「ひよも(日の当たるところ)」は、暖かく明るいため、繕いものやワラ細工など絶好の作業場となりました。これらの民俗資料は、遠くて近い記憶の中にある人々の暮らしを伝えるかけがえのない品々です。



展示の様子

私たちと一緒に活動しませんか？

みのかも文化の森

ボランティア募集

「歴史やアートに関心がある」「子どもたちといっしょに活動したい」「新しく何かを始めてみたい」そんな皆さんをお待ちしています。

*各分野5～10名募集します。

展示ガイド

地域の調査・ミニ展示などのお手伝いをします。

アート

美術分野の講座や美術の企画のお手伝いなどをします。

生活体験

生活体験館や民具展示館での講座やイベントのお手伝いをします。

学習支援

児童・生徒が文化の森で学習する際のお手伝いなどをします。

伝承料理の会

伝承料理の研究や講座のお手伝いをします。

イベント

文化の森で開催されるイベントのお手伝いをします。

特典

みのかも文化の森が主催する他館の視察や見学会に参加できます。また、年4回ほど開催する企画展の解説会に無料で参加できます。

報酬

ボランティア活動を目的として、無償での活動となります。

申込み方法

直接ご来館の上、お申し込みください。

随時募集ですが、4月に全体説明会を予定しております。

ボランティアの活動の様子